



こんにちは。

トリプルアイズの光石です。いつもお読みいただきありがとうございます。

トリプルマガジンでは、当社の製品やサービスについてはもちろん、IT・AIに関する最新情報を発信しています。たまに社内の出来事もお知らせします。身近に感じていただけると嬉しいです。

今回のコラムは、「**私に失職の危機！？ ChatGPT に今月のコラムを書かせてみた**」というテーマでお届けします。

トリプルニュースでは、「**トップエンジニアが語る“AIと顔認証”の最前線 トークセッション開催報告**」「**Japan IT Week 春 AI・業務自動化展に出展**」についてご紹介いたします。

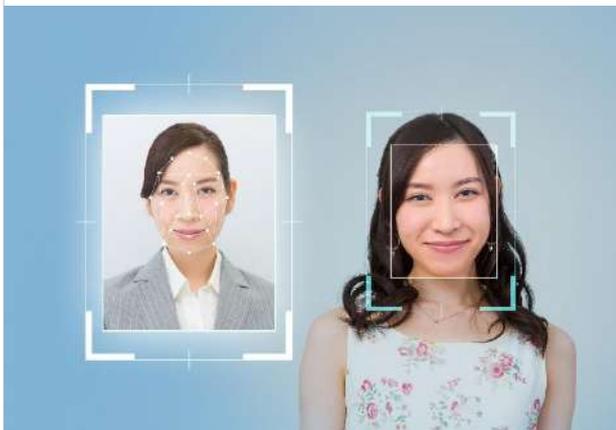
さらにIT批評では、「**新着レビュー：ChatGPTから考える身体と「心」**」「**特集：行動経済学と機械学習で、人の「ココロ」がわかる？**」についてご紹介します。

どうぞ最後までお付き合いください。

-----<目次>-----

1. 「私に失職の危機！？ ChatGPT に今月のコラムを書かせてみた」
2. トリプルニュース
3. IT批評
4. 編集後記

1. 「私に失職の危機！？ ChatGPT に今月のコラムを書かせてみた」



顔認証技術は、顔の形状や特徴を自動的に識別する技術です。この技術は、多くの分野で活用されています。以下に、顔認証技術の活用シーンの一例をいくつか紹介します。

セキュリティ

顔認証技術は、セキュリティ分野で広く活用されています。例えば、公共の場所や企業のオフィスなどに設置されるセキュリティシステムで使用されることがあります。顔認証技術を使うことで、セキュリティシステムのアクセス制御を強化し、不正アクセスや盗難を防止することができます。

身分確認

顔認証技術は、身分確認にも利用されます。例えば、パスポートや免許証などの本人確認書類の発行時に使用されることがあります。また、銀行や証券会社などの金融機関でも、顔認証技術を使って本人確認を行うことができます。

ログイン認証

顔認証技術は、パスワードや指紋認証などの認証方式の代替手段として、ログイン認証にも利用されています。顔認証技術を使えば、パスワードを覚える必要がなく、スマートフォンや PC などのデバイスに手軽にログインできます。

マーケティング

顔認証技術は、マーケティング分野でも利用されています。例えば、店舗での販売促進活動において、顧客の顔認証技術を使って、その顧客に合わせた商品やサービスの提案を行うことができます。

以上が、顔認証技術の活用シーンの一例です。顔認証技術は、今後ますます広がる可能性があります。

お気付きかもしれませんが、上記の文章、実は私が書いていません。書いたのは、OpenAI が提供する AI システム「ChatGPT」です。私がしたことといえば、「**顔認証技術の活用シーンにはどんなものがあるのか、初めて活用する人向けに教えて**」と入力しただけ。

英語のみの対応かと思っていたら日本語でちゃんと返してくれました。便利ですね。ライター（つまりは私？）いらず。ちょっと文末の表現が硬いかんじはしますが、情報を得る上では全く問題ないですね。むしろ私が書く文章より読みやすいのでは。

一つ追加をすれば、下記の項目でしょうか。（追加項目があってよかった）

顔認証決済サービス

現金やカード、スマホを使わず、タブレット端末で顔を認識してショッピング時の決済をおこなうことができます。

ということで、今回は話題の ChatGPT に**顔認証技術の活用シーン**について紹介してもらいました。次回以降は、再び、人間味のある、言葉に潤いを感じるような、オリジナルのコラムをお届けしますので（ハードルが…）、みなさま懲りずにお付き合いください！

2. トリプルニュース

「トップエンジニアが語る“AIと顔認証”の最前線 トークセッション開催報告」



2023年2月22日、「トップエンジニアが語る“AIと顔認証”の最前線」と題して、学生および社会人に向けたトークセッションを開催いたしました。当日は、リアルとオンラインで社内外含めたくさんの方にご参加いただきました。

最初に技術本部 AIZE 開発部の松崎より、画像認識、顔認証の**技術的な仕組み**や、囲碁 AI 開発からはじまった**当社の AI 研究概要**などについて説明させていただき、後半は、同部署の片渕が、そもそも**生体認証**にはどのようなものがあるのか、それぞれの特徴、実際の**AI プロダクト開発**の具体例や、開発時に留意する点など、顔認証技術の面白さや難しさについて語りました。

会終了後には懇親会が開催され、和やかに終了いたしました。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

当社は、2014年より**囲碁 AI 開発**を入りに AI 研究をスタート。2019年には、「画像認識プラットフォーム・AIZE（アイズ）」をローンチしました。以降、画像認識 AI の分野ではトップクラスの研究体制を保ち、顔認証 AI サービスを筆頭に AI の**社会実装**に努めています。画像認識 AI 以外にも、需要予測 AI や経路探索 AI など、研究とサービスの幅を広げています。

今後も AI を活用したさまざまなサービスや製品を生みだしていきますので、ご期待ください！ <https://aize.jp/>

「Japan IT Week 春 AI・業務自動化展に出展します」



少しずつ日がせまってきました！

2023年4月5日（水）から7日（金）までの3日間、東京ビッグサイトで開催される「Japan IT Week 春 AI・業務自動化展」にトリプルアイズも出展します。

AIやRPA、チャットボットなど、業務を自動化するソリューションが一堂に出展する専門展。

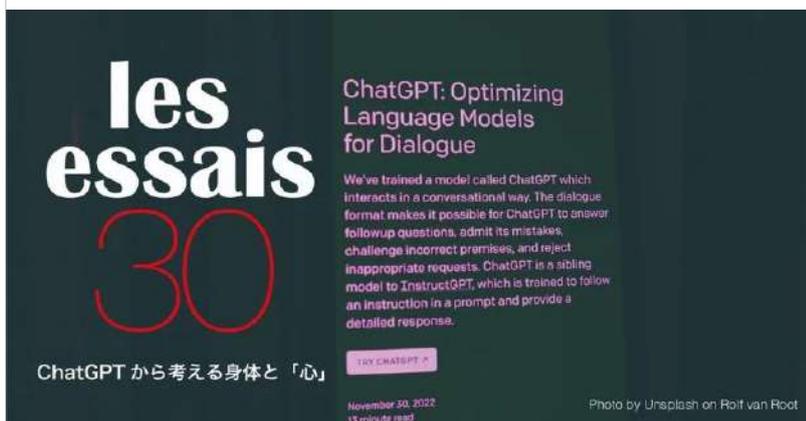
トリプルアイズのブースにはAI店長もおりますので、ぜひ探してみてください。

無人店舗でAIをどう活用できるのか、そもそもAI製品やサービスにはどんなものがあるのか、管理側のPCでは具体的にどんな操作が必要なのかなど、来て見て触ってAI技術を体験できるブース仕様になっています。

ぜひぜひ一度体験しにお立ち寄りください！

3. IT 批評

「新着レビュー：ChatGPT から考える身体と「心」」



記念すべき第30回目の編集長レビューは、光石の座を脅かしているChatGPTについて。

みなさんChatGPTはもう試されましたか？間違った情報も含めて面白いし、ちゃんと日本語になっているのが驚きです。

本稿では、ChatGPTを通して、言葉と意味、身体、人工生命について考察しています。

<https://it-hiyou.com/>

「特集：行動経済学と機械学習で、人の「ココロ」がわかる？—京都大学大学院経済学研究科

教授 依田高典氏に聞く」



コロナ禍を通じて、「行動変容」とか「ナッジ」という言葉をよく耳にするようになりました。どちらも元は**行動経済学**のワードなんですね。

今回は、日本の行動経済学の第一人者である依田先生に、**行動経済学と機械学習が融合**して何が起きているのか、詳しくお聞きしました。

- (1) 行動経済学と機械学習で、人の「ココロ」がわかる？ 3/1 公開
- (2) 異質介入効果と因果予測、ターゲティング 3/2 公開
- (3) モラル・サイエンスを支える「エビデンス経済学」 3/3 公開

<https://it-hiyou.com/>

編集後記

今回も最後までお読みいただきありがとうございました。あっという間に3月に突入しましたね。

春は変化の季節。ご家族やご自身の新生活にむけての準備に忙しくされている方も多いのではないのでしょうか。私の娘も保育園のクラスがひとつ上がるので、変化を楽しみながら元気に過ごしてほしいなと思っています！

それでは、次回のトリプルマガジンもお楽しみに！
